記者発表（資料配布）				
月／日 （曜日）	担当課 係　名	電　話 （内　線）	発表者名 （担当係長名）	配布機関
5／10 （火）	中播磨県民センター 姫路農林水産振興事務所 県民交流室	079-281- 9294	所長　渡邉　直樹 （所長補佐兼水産課長 大石賢哉） 参事　大西　正子 （室長補佐兼産業観光課長 小木曽弘康）	中播磨定例記者懇談会メンバー

華姫（はなひめ）さわら祭りの開催について

１　華姫さわら祭りの開催

日　時　令和４年５月１５日（日）９：００～１５：００（小雨決行）

場　所　妻鹿漁港(姫路市白浜町　坊勢漁協直売店「姫路まえどれ市場」)

主催者　坊勢漁業協同組合（℡ 079-326-0231）

内　容　①華姫さわらの販売

②華姫さわら漁見学ツアー

定員40名、大人3,000円、子ども（小学生）1,500円

予約受付（℡ 078-917-4137　兵庫県漁業協同組合連合会）

③無料試食（華姫さわらの刺身・あぶり）

④ガラガラ抽選会、魚とのふれあいコーナー、料理実演　他

※当日はＪＲ姫路駅南口から臨時無料シャトルバスを運行します。

※感染症対策のため、来場者にはマスクの着用や消毒等をお願いしています。

２　「華姫（はなひめ）さわら」について

（１）春を告げる魚と呼ばれるサワラ（鰆）は、播磨地域では主に「さわらはなつぎ網漁業※」と呼ばれる漁法で漁獲されています。

（２）坊勢漁業協同組合では、この漁法で漁獲されている姫路のサワラのうち、活きたままの状態で、船上で血抜き・神経締めをした鮮度の高いものを「華姫（はなひめ）さわら」と名付け、ブランド化を進めています。

（３）５月６日の「さわらはなつぎ網漁業」の解禁に併せて、例年、５月中旬に妻鹿漁港で「華姫さわら祭り」が実施されています。

（昨年、一昨年は感染症対策のため中止）

※さわらはなつぎ網漁業

２隻の漁船で円を描くように魚を追い込み、船の先端と先端を合わせてすぐに網を引き揚げる漁法です。船の先端（はな）を合わせることから「はなつぎ網」と呼ばれ、魚が網に触れる時間が短いことから、漁獲物の鮮度が良いことが特長です。